

地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研) 研究職員採用試験募集要項 (令和9年度採用)

令和8年2月26日 札幌市北区北19条西11丁目

北海道立総合研究機構 電話 011-747-2813

- 受付期間 令和8年3月1日(日)～3月31日(火)
- 第1次試験日 令和8年4月16日(木)～4月26日(日) 適性検査(WEB)
令和8年4月26日(日) 専門試験
- 第2次試験日 令和8年6月6日(土)～6月8日(月) 予定
- 試験地 札幌市(第1次、第2次)、東京都(第1次)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構は、平成22年(2010年)4月に、幅広い研究分野を有する試験研究機関として北海道の総力を結集した試験研究や技術支援等を進め、自然環境の保全や道民の豊かな暮らしづくり、道内産業の振興に貢献することを目的に、農業、水産業、林業、工業、食品産業、エネルギー・環境、地質、建築の各分野からなる試験研究機関を統合して設立した研究機関であり、この採用試験は、各研究分野において研究業務を行う職員を採用するための試験です。

なお、採用後の身分は地方独立行政法人北海道立総合研究機構の職員となります。
(北海道職員ではありません。)

1 試験区分、採用予定数、主な職務内容、勤務予定箇所

| 試験区分 | 採用 予定数 | 主な職務内容 | 採用時の勤務予定箇所 |
|---------------------------------|-----------|---|--|
| 農業 ※獣医師については、別途、募集要項【獣医師】に記載 | 20名程度 | 農業、農業経済、畜産、飼料作物に関する調査研究 | 農業試験場、 花・野菜技術センター、 酪農試験場、 畜産試験場 |
| 水産 | 10名程度 | 水産資源の管理・増養殖・利用加工、海洋環境に関する調査研究 | 水産試験場 |
| 森林科学 | 若干名 | 林木の育種育苗に関する試験研究 | 林業試験場 |
| 木質科学 | 10名程度 | 木質材料、木質バイオマス、きのこに関する試験研究 | 林産試験場 |
| 工業 | 若干名 | 材料工学、応用化学、デジタルものづくり技術に関する試験研究 | 工業試験場 |
| 食品科学 | 若干名 | 食品の加工・品質・保存に関する試験研究 | 食品加工研究センター |
| エネルギー・環境 | 若干名 | 地下エネルギー資源、資源循環、環境科学、野生動物管理、植生保全に関する試験研究 | エネルギー・環境・地質研究所 |
| 地質 | 若干名 | 地球化学、海洋物理、地形学に関する調査研究 | エネルギー・環境・地質研究所 |
| 建築 | 5名程度 | 建築・都市に関する試験研究 | 北方建築総合研究所、 建築性能試験センター |

※ 上記試験区分のうち、いずれか1つしか応募できません。また、申込受付後は試験区分の変更は認めません。

※ 「採用時の勤務予定箇所」の所在地については、当機構のホームページ (<https://www.hro.or.jp>) に記載しています。

なお、「採用時の勤務予定箇所」について、ご不明な点がある場合は、北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ採用担当(電話011-747-2813)にお問い合わせください。

2 試験日程、試験地等

| 試験 | 試験種目 | 試験日 | 試験地等 | 試験会場等 |
|-------|---------------|----------------------|------------|------------------------|
| 第1次試験 | 適性検査 (WEB) | 4月16日(木) ～26日(日) | WEB | 詳細は、募集締切後にメールでお知らせします。 |
| | 専門試験 (記述式) | 4月26日(日) | 札幌市 東京都 | 受験票でお知らせします。 |
| 第2次試験 | 個別面接 (対面) | 6月6日(土) ～8日(月) 予定 | 札幌市 | 第1次試験合格者にメールでお知らせします。 |

3 求める人材

| 試験区分 | 求める人材(専門分野等) |
|----------|--|
| 農業 | 次の①から⑥のいずれかに関する専門知識を有する者 ①作物学、園芸学、作物育種学 ②土壌学、作物栄養学 ③植物病理学、応用動物昆虫学 ④農業工学 ⑤農業経済学 ⑥畜産学(草地・飼料作物学を含む) |
| 水産 | 次の①から③のいずれかに関する専門知識を有する者 ①資源管理分野：水産資源・生態学、海洋環境学、漁業学 ②増養殖分野：水産増養殖学、魚病防疫学、水産工学 ③利用加工分野：水産利用学、水産食品学、水産化学 |
| 森林科学 | ①森林科学に関する専門知識を有する者 |
| 木質科学 | 次の①又は②に関する専門知識を有する者 ①木材工学、②木材化学(木質バイオマス、きのこ) |
| 工業 | 次の①から④のいずれかに関する専門知識を有する者 ①材料工学(金属材料、金属加工) ②応用化学A(高分子材料、複合材料) ③応用化学B(無機系材料、マテリアルズインフォマティクス) ④デジタルものづくり技術(3D設計・造形、プロダクトデザイン) |
| 食品科学 | ①食品加工学に関する専門知識を有する者 |
| エネルギー・環境 | 次の①から⑤のいずれかに関する専門知識を有する者 ①地下エネルギー資源分野：資源工学、資源地質学(地熱・温泉資源、燃料資源) ②資源循環分野：廃棄物・資源循環学(物質フロー、リサイクルシステム技術、廃棄物計画) ③環境科学分野：水環境科学 ④野生動物管理分野：動物生態学、野生動物管理学(特にヒグマ) ⑤植生保全分野：個体群生態学、群集生態学、保全生態学 |
| 地質 | 次の①から③のいずれかに関する専門知識を有する者 ①地球化学(火山化学) ②海洋物理学(特に沿岸海洋学、海洋環境学) ③地形学 |
| 建築 | ①建築工学(建築環境、建築計画、都市計画、地域防災、建築材料・工法)に関する専門知識を有する者 |

※ いずれかの専門分野を選択し、申込書に記載してください。

4 受験資格

昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた者

なお、次に該当する方は、受験できません。

ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 道総研職員として懲戒解雇の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日(昭和22年5月3日)以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 日本国籍を有しない方も受験できますが、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

5 試験方法、内容

| 試験 | 試験種目 | 解答時間 | 内 容 |
|-------|-----------|-------------------|--|
| 第1次試験 | 適性検査（WEB） | 65分 | 当機構研究職員として必要な基礎能力、パーソナリティの適性検査 |
| | 専門試験（記述式） | 180分 | 各試験区分に応じて必要な専門的知識、能力などについての筆記試験 （大学、高専卒業程度の知識を問います。） |
| 第2次試験 | 個別面接（対面） | 第1次試験合格者に対して行います。 | |

※ 専門試験に出題する専門分野は、「3 求める人材」に記載のある分野です。

6 合格者決定方法

- (1) 第1次試験合格者 適性検査及び専門試験の結果により決定します。
 (2) 最終合格者 第2次試験の結果により決定します。

7 合格発表

合格者の発表は受験番号のみにより行い、合格者の受験番号を当機構のホームページ上に掲載します。

なお、合格者には、別途メールを送信するほか、最終合格者には、合格通知書を郵送します。

受験番号等を確認できない場合は、北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ採用担当（電話011-747-2813）にお問い合わせください。

なお、辞退等の理由により合格者を採用できなくなった場合は、第2次試験受験者のうち成績が上位である者を合格者として追加することがあります。

○ 合格発表日

ア 第1次試験合格発表 5月22日（金）予定

イ 最終合格発表 6月18日（木）予定

※ 合格発表は、合格発表日の午前10時を予定しています。

8 試験結果に係る保有個人情報の提供

この試験の結果については、下表のとおり試験等の結果を提供することができます。

なお、電話、はがき等による提供はできませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、健康保険の被保険者証、旅券、マイナンバーカード等）を持参のうえ、午前8時45分から午後5時までの間に直接お越しください。（土・日曜日、祝日は受付いたしません。）

| 提供できる人 | 提供期間 | 提供内容 | 提供場所 |
|-----------------|------------------|-----------------------|--|
| 第1次試験 不 合格 者 | 第1次試験合格発表日から1か月間 | 第1次試験の個別得点、その成績順位 | 北海道札幌市北区北19条西11丁目 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 本部経営管理部人事グループ |
| 第1次試験 合 格 者 | 最終合格発表日から1か月間 | 上記の開示内容、第2次試験の得点、総合順位 | |

9 採用時期

採用時期は、原則として令和9年4月1日です。

ただし、既に学校を卒業されている方等は、令和8年度中に採用される場合もあります。

また、次に該当する方は、それぞれの採用の延期を希望することができます。

ア 令和9年4月から、大学院修士課程に進学予定 原則として令和11年4月1日採用

イ 令和8年4月から、大学院修士課程1年次に在籍予定 原則として令和10年4月1日採用

ウ 令和8年4月から、大学院博士課程1年次に在籍予定 原則として令和11年4月1日採用

エ 令和8年4月から、大学院博士課程2年次に在籍予定 原則として令和10年4月1日採用

※採用の延期は最大2年までのため、修士2年を修了後、令和11年4月から博士課程に進学予定の場合は対象外となります。

なお、採用までの期間において、犯罪行為などの非行があった場合は、採用を取り消す場合があります。

10 給 与（次の額は、令和8年4月1日現在における新卒者の場合の例です。）

| 区 分 | 初 任 給 | 諸 手 当 |
|------------|-----------|--|
| （例1）博士課程修了 | 313,000 円 | 期末手当・勤勉手当（賞与）、通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。 |
| （例2）修士課程修了 | 273,200 円 | |
| （例3）大学卒相当 | 246,800 円 | |

- ※ 初任給は、採用前の学歴や経歴などを踏まえて決定します。
なお、当機構では、社会一般の情勢等に応じた給与の見直しを適宜行っています。
- ※ 社会保険については、地方職員共済組合に加入することとなります。

11 申込方法

申込書を下記URLからダウンロードし、**令和8年3月31日（火）まで**に北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ採用担当あてにメールで提出してください。（募集締切日の23時59分まで受付）

URL：<https://www.hro.or.jp/hro/hro/recruit/kenkyu.html>

【記載方法】

- ・指定の様式にパソコンで作成してください。
- ・申込書に写真データを貼り付けできない場合は、画像ファイルを別にメール送付ください。
- ・**申込書はExcelファイルのまま提出してください。添付書類がある場合は、添付書類のみPDFファイルで提出してください。**
- ・ファイル名は「氏名_申込書」としてください。

【提出先】

北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ 採用担当 dosoken-saiyo2@hro.or.jp
(電話 011-747-2813)

- ※ 受信後に、受信確認のメールを返信します。
提出後、2日以上経過（土日祝を除く）しても受信確認のメールが届かない場合は、上記採用担当まで必ずお問い合わせください。
- ※ メールで申込書を提出できない方は、上記採用担当までお問い合わせください。
- ※ 4月10日（金）に受験票をメールで送信予定です。届かないときは、必ずお問い合わせください。
- ※ 第1次試験（専門試験）受験の際は、メールで届いた受験票を印刷し、持参ください。

12 その他

- (1) 申込書に記載された個人情報、本試験以外の目的には使用しません。
- (2) 採用の可否に関わらず、応募書類は返却いたしません。
- (3) **申込後に、本試験を受験しない場合はその旨ご連絡ください。**